

# 美しい景観と多様な生態系を育むわが国の農村

## ■ 欧米人に賞賛された幕末、明治の農村風景

二千年に及ぶ稲作を背景として、農村では、多様な生態系や良好な景観が形成されてきました。幕末から明治

期においては、わが国の農村は、欧米人が絶賛するほど豊かな美しい田園風景を形成していました。



ロバート・フォーチュン「幕末日本探訪記」  
1812年英国スコットランド生まれ。  
園芸学者として東洋の代表的観賞植物を英国に紹介。  
1880年没。

…生垣は丁寧に刈り込まれて、手入れがゆきどき、  
時にはかなりの高さに整枝されて、  
イギリスの貴族の庭園や公園でよく見かける、  
ヒラギやイチイの高い生垣を思い出させる。  
どこにもある小屋や農家は、きちんと小さっぱりした様子で、  
そのような風景は、  
東洋の他の国ではどこにも見当たらなかった。…

イザベラ・バード「日本奥地紀行」  
1831年英国ヨークシア生まれ。  
旅行家として豊かで美しい田園風景を海外に紹介。  
1904年没。

…まったくエデンの園である。  
「鋤で耕したというより鉛筆で描いたように」美しい。  
米、綿、とうもろこし、煙草、麻、藍、大豆、茄子、くるみ、水瓜、  
きゅうり、柿、杏、ざくろを豊富に栽培している。  
実り豊かに微笑する大地であり、  
アジアのアルカデア(桃源郷)である。  
自力で栄えるこの肥沃な大地は、すべて、  
それを耕作している人々の所有するところのものである。  
…(中略)…  
どこを見渡しても豊かで美しい農村である。…

米沢平野(写真提供:山形県川西町)

# 農業の営みは、 社会の持続的発展を支えています

## 洪水や土砂災害を防ぎ、地下水を涵養する\*とともに、 憩いの場を提供するなど、多面的な機能を発揮しています

農業の営みは、「安全・安心な農作物を作る」という役割だけでなく、洪水や土砂災害の防止、水源の涵養、市民の憩いの場の提供、多様な生態系の保全、伝統・文化の伝承等様々な役割を有しており、これらの役割による効果は国民全体に及んでいます。これを「農業の多面的機能」と呼んでいます。たとえば水田は、水を貯める

ことにより洪水や土砂崩れを防止し、地下水も涵養しています。そして生き物を育み、気温も調整しています。また、美しい農村景観はわたしたちの心を和ませてくれ、教育や教養の場としての大きな役割を果たしています。農業の営みが持続され、こうした多面的機能が発揮されることで、社会の持続的発展は支えられています。

\*「涵養する」とは、「自然に水がしみこむことで地下水を徐々に養い育てる」ことです。

